



★ 令和4年度 第72回 高知県芸術祭メインイベント
第30回 中四国文化の集い

郷土芸能の集い in 高知

令和4年 10月10日 (月・祝) 10:30～16:10 (10:00開場)

会場 高知県立県民文化ホール・グリーンホール 高知市本町4丁目3-30

主催 / 中四国各県・高知県・(公財)高知県文化財団

主管 / 高知県芸術祭執行委員会事務局

後援 / NHK高知放送局・高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSS高知さんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

ごあいさつ

高知県知事 濱田 省司



高知県知事
濱田 省司

中四国各県から多くの皆さまをお迎えし、「第30回中四国文化の集い『郷土芸能の集い in 高知』」が盛大に開催できますことを大変うれしく思います。県民を代表しまして、心から歓迎申し上げます。

「中四国文化の集い」は、中国・四国9県が文化交流を通じて、それぞれの地域の歴史と風土から生まれた伝統文化を受け継ぎながら、新たな生活文化を創り上げることを目的に開催されております。

中四国各県を代表する団体が一堂に会され、伝統と個性に満ちあふれた芸能を披露していただきますことは、本県はもとより、各地の文化の振興につながり、誠に有意義なことであると思っております。

この集いを通して、多くの方々に伝統芸能の奥深さや素晴らしさを堪能いただけますとともに、その保存や継承をしていくことの大切さへの認識も深めていただければ幸いに存じます。

今回の集いにご出演いただきました皆さま並びに多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆さまに心から感謝を申し上げますとともに、本集いの成功を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

- 10:30 ~ オープニング (三味之刻)、知事あいさつ
- 10:45 ~ 【徳島県】阿波木偶箱まわし保存会
- 11:10 ~ 【鳥取県】百花繚蘭
- 11:35 ~ 【島根県】佐田町民謡連合会
- 12:00 ~ 出演団体紹介



12:30 ~ 13:30 休憩

- 13:30 ~ 【岡山県】勝央金時太鼓保存会
- 13:55 ~ 【香川県】岡田おどり保存会
- 14:20 ~ 【高知県】山北棒踊り青年団
- 14:45 ~ 【広島県】ことNEW あんさんぶる
- 15:10 ~ 【愛媛県】久谷地区伊予八百八狸保存会
- 15:35 ~ 【高知県】市野々神踊り保存会

プログラム No.1

阿波木偶「三番叟まわし」・「箱廻し」



阿波木偶箱まわし保存会

「阿波木偶箱まわし保存会」は、国内外での公演・講演をはじめ「箱まわし伝承教室」を開催するなど、「三番叟まわし」「えびすまわし」「大黒まわし」等の「箱まわし文化」を次代へ継承し、再評価する取組を行っている団体です。

高齢者からの聞き取り調査、古い道具や資料収集を通して途絶えかけた「箱まわし文化」の継承を成し遂げました。

現在も徳島県西部を中心に「三番叟まわし」の正月儀礼が残る地域を廻り、門付けを行っています。

徳島では、地域に息づく人形文化が今でも地域の信仰を支える役割を担っています。

お正月には、三番叟やえびすが、一軒一軒家を回り、一年の福を運んでいきます。

また、神社の境内の農村舞台で鎮守の神に人形浄瑠璃を奉納したり、漁師町にはえびすの人形が大漁祈願に訪れます。多くの人々に親しまれ、受け継がれてきた「阿波の人形文化」を多くの人に知っていただきたいと思います。



プログラム No.2

しゃんしゃん傘踊り「きなんせ節」・「平成鳥取音頭」・「しゃんしゃんしゃんぐりら」



ひゃっかりょうらん 百花繚蘭



鳥取の伝統芸能、しゃんしゃん傘踊りが好きな人、地域活性化に携わっている人などで活動しているチームです。

“楽しく魅せる演舞”をコンセプトに、鳥取の伝統芸能を重んじ心を込めて踊ることを大切にしています。傘の色どりと華やかさも印象的な踊りです。

コロナ禍で、県をまたぐ活動が難しくもどかしい思いを抱えていましたが、久しぶりの県外演舞と百花繚蘭として初の高知県へお邪魔させていただき、大変感慨深く感じています。また鳥取の伝統芸能を知っていただく機会に恵まれ感謝でいっぱいです。

鳥取市で毎年お盆に開催される”しゃんしゃん祭”を実際足を運んで生で見たい！と欲しかったように、心を込めて披露させていただきます。

プログラム No.3

しまね みんな やすぎぶし 島根の民謡「安来節」

さだちょう みんな よう れんごうかい
佐田町民謡連合会



島根県を代表する民謡「安来節」はどじょう
掬い踊りや銭太鼓の唄としても全国的に広く
親しまれています。

佐田町民謡連合会は、平成2年に出雲市佐田
町内の安来節教室6団体40人で「安来節連合
会」を結成し、平成21年に「民謡連合会」に
改めました。

安来節を始めとする民謡の保存伝承、民謡団
体や児童生徒ら後継者の育成、公演や福祉施
設でのボランティア公演等を行っています。

平成15年には(公)国際親善協会のジャパ
ンウィークに参加し、トルコのイスタンブール
での公演を行っています。

また、平成20年にNHK BS「それいけ！民謡
うた祭り」に出演するなど、様々なテレビ番組に出演し、どじょう掬いを披露しました。

昨年、連合会創立30周年を記念して小中校生を含む近隣市町の有資格者を招致し発表会を行いました。



プログラム No.4

わだいのこ なぎ きんたろう ばやし へんそうきょく 和太鼓「那岐おろし」「金太郎囃子」「ひらいた変奏曲」

しょうおう きんとき たいこ ほぞんかい
勝央金時太鼓保存会



勝央金時太鼓は、勝央町が終焉の地とされる武将坂田金時(幼名、金太郎)の武勇を顕彰し、昭和61年に創作された太鼓です。保存会は、勝央金時太鼓の継承と青少年の健全育成、太鼓による新しい地域文化の創造を目的に、同年11月に結成されました。傘下には、ジュニア教室・小学生教室・勝間田高校郷土芸能部があり、幼少期から太鼓を演奏できる環境が整っています。



町内外のイベントに積極的に参加し、演奏活動を続けています。

令和3年度に保存会結成35周年をむかえ、記念コンサート「鼓響祭一風の宴」を開催しました。

演奏者も第2世代へと引き継がれ、40周年に向けて意を新たに活動を開始しています。ここ2年間は、コロナ禍でお客様の前で演奏する機会も激減し、今回、本大会に出演する機会を与您にいただきましたことは、私たちにとりまして大きな喜びであります。そして、高知県では初めての演奏ということで、メンバー一同張り切っております。3曲を演奏させていただきますが、本大会のために編曲し、スペシャルバージョンでお届けさせていただきます。舞台上で繰り広げられる躍動感あふれるパフォーマンスをお楽しみください。

プログラム No.5

おかだ 岡田おどり

おかだ ほぞんかい 岡田おどり保存会



岡田おどりは、寛永年間に岡田村（現丸亀市綾歌町）の水不足を解消するために、私財を投じて亀越池を造った、岡田村の大庄屋岡田久次郎に感謝し、村人が踊り始めたことに由来します。戦後までは盆楽会の名でしたが、昭和47年に「岡田おどり保存会」が結成されると共に、岡田おどりは綾歌町の無形民俗文化財の指定を受け、その後丸亀市の無形民俗文化財に指定されています。



プログラム No.6

やまきた ぼう おど にじゅうにん ぼう こぼう 山北棒踊り 「二十人棒」 「小棒」

やまきた ぼう おど せいねんだん 山北棒踊り青年団

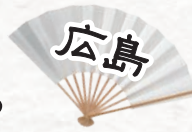


山北棒踊りは、毎年11月に行われる浅上王子宮の秋の神祭に奉納される伝統行事です。地唄会、青年で構成され、青年が棒踊りを伝承していくため地域住民と協力して活動しています。

二十人棒は二十人が息の合った動きで揃った棒を打つところが見どころです。
小棒は1対1の気迫のこもった棒を打ちます。

プログラム No.7

ほうがく おと 邦楽「音きらら」 ことNEWあんさんぶる



広島県の東広島市安芸津町で活動しているグループです。平成8年に結成し、小学生から70代の大人まで年齢幅のある中で楽しく練習し、自主コンサートをはじめ地元のイベントや、学校でのミニコンサートに参加したり、文化庁委託事業の伝統文化親子教室を10年以上続けて開催したりと、邦楽を広める活動をしています。

各パートが違うリズムでからみ合いながらまとまって行く流れや激しさ等、迫力のある演奏にチャレンジしています。今までの現代曲とも違う新しさ、若さを表現したいと思います。今回は若手の演奏者が多いので、パワーを伝えられたらいいなと思っています。



プログラム No.8

そうさく かぶき ぶよう いよ はっぴやくや だぬき 創作歌舞伎舞踊「伊予八百八狸」



くたに ちく いよ はっぴやくや だぬき ほぞんかい 久谷地区伊予八百八狸保存会



作詞一河野節子・作曲一常盤津小欣矢（大阪在住）・振つけ若柳由喜満（高知在住）、各先生によってできました。

久谷地区で幼児～小学生・大人と公民館に集まり、週一回練習しています。

先輩が後輩に踊りの順番を教え、地元の大人が言葉の意味、所作を指導しています。

子供の無限の力におどろき、楽しみながら、礼儀と感謝を身につけ継承しています。

コロナで長期間練習ができなかったのですが、今は子供達は練習に励んでいます。

プログラム No.9

いちのの こおど 市野々神踊り

いちのの こおど ほぞんかい 市野々神踊り保存会



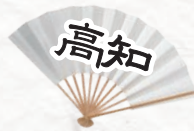
「市野々神踊り」を保存継承する団体。
基本的には市野々自治会が地元の天神様の
秋祭り、祭礼行事として、この踊りを奉納
しています。
保存会となっておりますが、住人の何人か
がこの踊りを地区の人たちに教えて、維持
保存していています。
自治会の行事の一つとなっております。



オープニング

たけだ こもりうた 「竹田の子守歌」

しゃみのこく 三味之刻



三味之刻（しゃみのこく 2018年～）
三味線奏者、二代目杵屋彌之吉
ギター、小松洸陽
パーカッション、北添紫光
のマルチカルチュラルリズムユニット。

三味線を軸に、ギターとパーカッションで
彩りを加える演奏スタイルで、高知の民謡
や日本に古くから伝わる歌、戦後の歌謡曲
などをエモーショナルにアレンジし、現代
風民族音楽としてフラットに楽しめるステ
ージを展開。

ジャズ、カントリー、ラテン、ポップス、
インド音楽など、幅広いジャンルにも挑戦
している。

高知県

文化施設のご案内

高知県立歴史民俗資料館

戦国武将・長宗我部氏の居城跡である岡豊城跡（国史跡）に立地。歴史系総合博物館として、歴史・考古・民俗・美術工芸の多彩な資料で郷土の歴史や文化を紹介。長宗我部氏の興亡をたどる長宗我部展示室では、再現した戦の本陣で撮影ができます。館の周辺は歴史公園として整備され散策を楽しめます。



公式 HP の QR コード ▶



<https://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/>

高知県立文学館

高知県出身、またはゆかりの作家、作品について調査、収集、保存、公開しています。また、朗読や読み聞かせを通じて文学に親しむ子どもを育てたいと「朗読コンクール」や「おはなしキャラバン」を開催しています。「寺田寅彦記念室」や「宮尾文学の世界」など郷土作家の展示室の他、「こどものぶんがく室」もあります。



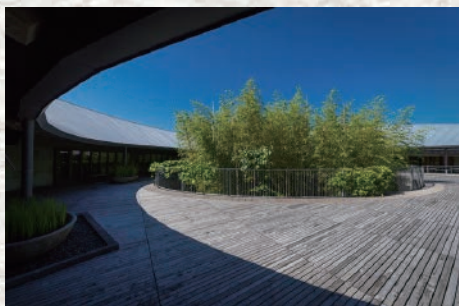
公式 HP の QR コード ▶



<https://www.kochi-bungaku.com/>

高知県立牧野植物園

高知県出身の「日本の植物分類学の父」牧野富太郎博士の業績を紹介するため、博士逝去の翌年昭和33年に開園しました。園内には博士ゆかりの植物など3000種類以上が植栽されています。「土佐の植物生態園」や温室の他、「牧野富太郎記念館」には博士の蔵書や植物図などを収める牧野文庫（非公開）などの施設が備わっています。



公式 HP の QR コード ▶



<https://www.makino.or.jp/>

高知県立美術館

<https://moak.jp/>

マルク・シャガールと石元泰博の二大コレクションに、近現代美術、郷土美術を加えた所蔵品を核とし、また、泰西名画から現代美術まで幅広い分野の企画展を開催しています。

併設の美術館ホールや能楽堂では国内外の先駆的な舞台公演に加え、映画上映会やコンサートなどを行っています。

公式 HP の QR コード ▶



高知県立坂本龍馬記念館

高知県出身の幕末の志士・坂本龍馬を顕彰する記念館です。新館常設展示室では、坂本龍馬の手紙を中心に、様々な資料で龍馬の生涯を紹介します。また、龍馬はもちろん幕末を中心とする多彩な内容の企画展を開催します。本館は、体験型展示で、龍馬について楽しく学ぶことができます。

公式 HP の QR コード ▶



<https://ryoma-kinenkan.jp/>

高知県立埋蔵文化財センター

県内の埋蔵文化財（遺跡）の発掘調査や研究事業に取り組むとともに、出土した資料の適切な保管・管理等を行っています。また、センターの内外において、年間4回の展示会や遺跡解説会の実施、勾玉や銅鏡づくりなどといった古代のものづくり体験教室や親子で学べる考古学教室を開催するなど、教育普及事業にも力を入れています。

公式 HP の QR コード ▶



<https://www.kochi-maibun.jp/>

高知県立高知城歴史博物館

土佐藩の始まりからその終焉まで、一貫して治めた山内家の約6万7千点の貴重な古文書や武具、宝物類、高知県に関する資料などを収蔵しています。常設展示や様々なテーマでの企画展などを通じて高知県の歴史と文化を伝えていく博物館です。南海の名城といわれる高知城に隣接し、館内からは美しい天守を眺めることもできます。

公式 HP の QR コード ▶



<https://www.kochi-johaku.jp/>